

大正五年四月六日第三種郵便物認可大正十四年一月二十五日印刷納本(毎月一回一日發行)

哲 學 研 究

第十卷 第二册

第七百號

大正十四年二月一日發行

教育方法の原理……………文學士 伊藤 猷 典

カントに於ける transzendentaler Gegenstand と

„affiziert werden“ とに就て……………文學士 木村 素 衛

物理的空間の實現……………文學士 戸 坂 潤



京 都 帝 國 大 學 文 學 部 內

京 都 哲 學 會

京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一、毎月一回研究會ヲ開ク
 - 一、毎年春秋二回公開講演會ヲ開ク
 - 一、毎月一回雜誌『哲學研究』ヲ發行ス
- 第四條 本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ設ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一、委員(若干名) 京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
 - 一、書記(一名) 委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得
- 學校、圖書館、教育會、其他ノ團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年四圓四拾錢、前後二期ニ分チテ前納スベキモノトス
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得且ツ雜誌、『哲學研究』ノ配付ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

京都哲學會役員

委員

文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士	文學博士
伊藤	植田	狩野	小西	高坂	高瀬	澤村	高瀬	田邊	千葉	朝永	西田	野上	波多	深田	藤井	松本	務臺	米田	文學博士	文學博士
猷典	壽藏	直喜	重直	正顯	武次	專太	胤成	十郎	三郎	幾多	俊夫	精一	康算	治郎	健三	文三	理作	太郎	文學博士	文學博士

て又同時に對象であらう。かの場としての世界空間が物理學の基礎として物理的
空間と呼ばれねばならぬ必然性は茲にあると思ふ。——終——

寄贈書籍雜誌

哲學雜誌、丁酉倫理講演集、心理研究、觀想、教育研究、内外教育評論、學校教育、教育時論、
願慧、三田文學、信濃教育、東亞之光、教育學術會、支那學、東洋思想研究、都市教育、社會學
雜誌、生理學研究、教育畫報、佛教研究、講座。

前 號 目 次

勞作教育の問題……………	文學博士	小西重直
物理的空間の成立まで……………	文學士	戸坂潤
時の原始的樣態に就て……………	文學士	務臺理作
詩的想像力と狂氣(ティルタイ)……………	文學士	高坂正顯
彙報其他……………		

會告

- 一、本會へ入會希望者ハ京都市西洞院七條南内外出版株式會社内京都哲學會宛テニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)御納付ノ上御申込被下度候
- 一、會員ニシテ轉居入退會等(編輯事務以外ノ一切ノ事務ハ内外出版株式會社内京都哲學會へ御通知被下度候
- 一、會費ハ振替口座大阪〇六六三番、内外出版株式會社内京都哲學會宛テニ御拂込被下度候
- 一、本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介、新刊書、寄贈雜誌等ハ凡テ本會宛テニ御發送被下度候

京都帝國大學
文學部 内 京都哲學會

註文規

- ◎ 會員にあらざる購讀者の御註文及び廣告に關する件は内外出版株式會社へ御申込下され度候
- ◎ 本誌の御註文はすべて代金郵稅共前金にて御送り下さるべく候
- ◎ 振替貯金にて御送金 (振替大阪三二九五番三九三一番東京三九三一番) 内外出版株式會社宛に願上候
- ◎ 前金切れの場合は帶封に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候
- ◎ 特に請求書及領收書等必要する場合は郵券參額御送付下され度候

定價

冊	數	定	價	郵	稅
一冊	冊	四拾	錢	壹	錢
六冊	冊	貳圓四拾	錢	不	受
十二冊	冊	四圓八拾	錢	不	受

廣告知料 一頁 金參拾圓 半頁ハ取扱不申

大正十四年一月廿五日印刷納本
大正十四年二月一日發行

第百七號 第十卷
京都帝國大學文學部内

許不
複製
禁
轉
販

編輯者 京都哲學會
右代表者 伊藤猷典

發行者 大谷仁兵衛

印刷者 須磨勘兵衛

印刷所 内外出版株式會社印刷部

發行所

京都市下京區西洞院七條南 内外出版株式會社

振替口座 大阪三二九五番 東京三九三一番

本社 京都市下京區西洞院通七條南
出張所 京都市京橋區加賀町十番地
販賣所 京都市神田區錦町一ノ一

(東京) 東京堂 東海堂 北陸館

賣捌所

(大阪) 盛文館 三文社
(神戸) 寶文館 川瀬書店
(京都) 共盛社 大盛社

長崎高商 教授 經濟學博士 田崎仁義 著

最新刊

支那經濟思想及制度

菊	判	背	革
六	百	四	十
定	價	金	七
書	留	送	料
內	地	廿	七
圓			

博士の拮据
十有餘年
研鑽の成果

支那經濟史

權威的大著

古代支那の思想に就いて、原始民族に共通する土地、農業を女性又は陰性と配同象徴する思想上の特質が、自ら其封建組織及土地制度の上に表現せられ居ることの結論に達する過程を詳叙して、支那古代の社會、經濟、政治上の發展を示し、其の制度に就いて詳細周到なる研究を試みた刻苦彫琢の勞作。

大目次

- 第一部 思想
 - ▼ 廣く世界古今の原始民族間に土地及び農業を女性に配同象徴する思想あること並びに其の經濟史的基礎を論ず
 - ▼ 支那古代に土地及農業を女性又は陰性に配同象徴する思想あることを論ず
- 第二部 組織及制度
 - ▼ 封建制度の發生期
 - ▼ 周禮及其封建組織
 - ▼ 禮記王制に現はれたる封建の概略
 - ▼ 周禮に現はれたる土地制度

大正五年四月六日(大正十四年三月三日)發行(每月一回一日發行)

刷 納 本

哲學研究 第百七號

定價金四十錢

郵 金壹錢

東 販 部 京

京 東 神 田 錦 一 九 一 番
東 京 東 錦 四 七 六 番

社 會 式 株 版 出 外 內

京 都 市 西 洞 院 七 南
大 替 三 九 一 番

本 社